



# 脂質検査

## 何をする検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

空腹時の値を基準とするため、食後12時間以上経過していると正確な値を知ることができます。

## 何を見ているの？

採血をした血液中のコレステロール、中性脂肪などの脂質といわれる物質の値とそれぞれのバランスを見ています。

## 何がわかるの？

脂質異常症があるかどうかわかります。

## どんな人におすすめ？

40歳以上、家族に脂質異常症の方がいる、最近体重が増えてきている。お腹周りが気になる、運動不足、脂っぽいものが好き、お酒をよく飲むなど、これらに当てはまる方は定期的に脂質検査を受ける事をおすすめします。

## ● LDL (mg/dl)

【～119】  
正常

【120～139】  
正常(高値)

【140～】  
脂質異常症

## ● HDL (mg/dl)

【37～70】  
正常

## ● 中性脂肪 (mg/dl)

【28～149】  
正常

【150～】  
脂質異常症

コレステロールは多くても、少なくても体に悪い影響を与えます。脂質異常症は、無症状のうちに血管に『動脈硬化』を引き起こし、心筋梗塞や脳梗塞などの重大な病気に繋がる可能性があるため『サイレントキラー』とも呼ばれています。また遺伝によって発症する場合があります。プチ健診でご自身のコレステロール・中性脂肪の値を知り、食事や生活習慣の見直しや改善を行い『脂質異常症』の予防をしましょう！

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。  
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診  
をしてください。